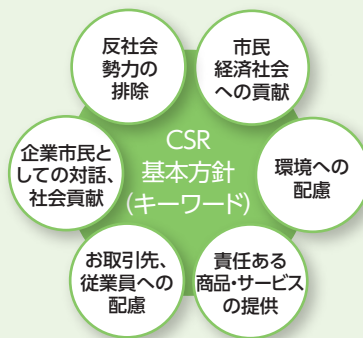


CSRの主な取り組み

セブン銀行は、CSRを「お客さまや社会から支持され環境や社会と共存する企業として主体的に果たすべき社会的責務」と定義し、「CSR基本方針」に基づいてさまざまな活動を行っています。



『森の戦士 ボノロン』への協賛

『森の戦士 ボノロン』は、読み聞かせを通じて親子のコミュニケーションを促進するという目的のもと、偶数月に約100万部発行されている絵本です。セブン銀行はその主旨に賛同し、2005年6月からセブン銀行の有人店舗などで絵本を配布しています。

● 絵画コンクールを開催

読者とのコミュニケーションを図るため、毎年、『ボノロン』の誌面上で絵画コンクールを開催しています。2011年度は、「環境～ボノロンとみつけたしぜんのももの」をテーマに作品を募集し、10月号の誌面で受賞作を発表しました。



受賞作品発表ページ

©NSP2005, ©ボノロンといっしょ, 2007



審査の様子

● 「ボノロンおはなし会」を開催

セブン銀行の有人店舗で、従業員が子どもたちに『ボノロン』の大型絵本を読み聞かせるイベント「ボノロンおはなし会」を継続的に開催しています。2011年8月には全店舗で実施し、合計327名の子どもたちと楽しいひとときを過ごしました。



「ボノロンおはなし会」を合計12回開催しました

● 社会貢献型カード「ボノロンキャッシュカード」発行記念イベントを実施

セブン銀行は、2011年7月に「ボノロンキャッシュカード」(P9参照)を発行しました。このカードは、2012年3月末までに発行されるカード1枚につき100円をセブン銀行が拠出して『ボノロン』の絵本を特別編集し、2012年度に子どもたちの利用する施設に寄贈するという社会貢献型キャッシュカードです。この発行を記念して、アニメ『ボノロン～不思議な森のいいつたえ～』の主題歌を歌う、うちやえゆかさんによる読み聞かせや、きぐるみのボノロンと一緒に歌ったり踊ったりするイベントをアリオ川口やアリオ蘇我などで開催しました。



イベントのなかでカードを告知

「エコプロダクツ2011」に出展

2011年12月、「エコプロダクツ2011」(主催:社団法人産業環境管理協会、日本経済新聞社)にセブン&アイHLDGS.グループの一員として出展しました。セブン銀行は、環境性能に優れる第3世代ATMを展示。またブースの一区画を「森のほこら」にし、「ポノロンの森環境活動」のパネル展示をしました。会場では絵本『ポノロン』にセブン銀行の環境の取り組みを掲載したエコプロ特別号を配布しました。



子ども店長体験時に省エネATMを説明



ステージでポノロンと環境学習

視覚障がいのあるお客さまへの「音声ガイダンスキャンペーン」を実施

セブン銀行は、視覚障がいのあるお客さまが一人でも安心してATMを操作できるよう、ATMに備付けのインターホンから音声案内が流れる「音声ガイダンスサービス」を提供しています。このサービスをより多くのお客さまに知っていただくために、2011年12月から2012年1月中旬にかけて「ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」※に協賛した「視覚障がい者向け音声ガイダンスサービス知って!広めて! キャンペーン」を実施しました。

※ ニッポン放送ほかラジオ局10局が共同実施する、目の不自由な方が安心してまちを歩けるように「音の出る信号機」を設置する基金を募るチャリティ・キャンペーン。1975年から実施されており、これまで2,867基の「音の出る信号機」を設置したほか、「声の図書」「立体コピー」など多数の視覚障がい者(児)用教育機器を寄贈しています。

主なキャンペーン内容

まず知って!	クリック募金 セブン銀行のホームページに特設したキャンペーンページにクリック募金に協力するボタンを置き、1クリックごとにセブン銀行からチャリティ・キャンペーンに1円を寄付。
そして体験して!	ATMご利用件数に応じてセブン銀行より寄付 音声ガイダンスサービスでのATMご利用件数に応じて、1件当たり100円をセブン銀行からチャリティ・キャンペーンに寄付。
さらにセブン銀行口座をお持ちの方へ	インターネットバンキングを使った募金 セブン銀行口座をお持ちのお客さまがインターネットバンキングを利用してチャリティ・キャンペーンに寄付する場合、そのお振込手数料を無料に。

「ちよだ企業ボランティア連絡会」の活動に参加

セブン銀行は、2010年度に東京都千代田区に本社・事業所を置く企業とその従業員が千代田区民(企業市民)として協働で社会貢献活動を行う「ちよだ企業ボランティア連絡会」に加入しました。2011年度は、7月に高齢者施設での「納涼会」に、10月には「福祉まつり」に参加しました。セブン銀行では、従業員に対して、個人のボランティアや地域貢献活動を支援する無料の会員制度「ちよだボランティアクラブ」への参加も推奨しています。



福祉まつりでのジャッキアップ体験



納涼会での水風船作り

「三宅島緑化プロジェクト」に継続的に参加

2000年の噴火によって大きな被害を受けた三宅島。セブン銀行は、三宅島の森林復元と島の復興に協力するため、2009年度からセブン-イレブン記念財団が主催する「三宅島緑化プロジェクト」に参加しています。2011年度は従業員13名が参加し、セブン&アイHLDGS.グループの従業員約100名とともに約3,000

本の苗木を植樹しました。三宅島の素晴らしい自然をよみがえらせるため、セブン銀行はこれからも植樹活動を続けていきます。



植樹の様子



2011年10月参加者